

学科名	建築学科
コース名	
授業科目	BIM・デジタルデザイン実習1
必選	選
年次	2年次
実施時期	前期
種別	実習
時間数	30
単位数	1
担当教員	瀧川 慧
実務経験	有
実務経験職種	建築設計
授業概要	建設業界において必須スキルとなりつつあるBIM(Building Information Modeling)の知識と技術を習得する事を目的とし、設計課題での活用や社会人として即戦力となる能力を身に着ける。また、BIMを通して建築の工法やディテール、図面(意匠図や構造図・施工図)を読み取る力を身に着ける。本講座では、BIMの基本的な概念を理解し、代表的なBIMソフトであるAutodeskRevitの基本操作を学ぶ。
到達目標	建物の設計、監理、維持管理といった業務に必需となるBIMソフトウェア（Autodesk Revit）の操作技術の獲得を目標とし、以下3点を授業を通じた到達目標とする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 中規模の建築をモデリング（コンピューターの中で3次元のデジタルモデルを作成すること）できるようになること ・ モデリングデータを利用して、CGパースが作成できるようになること ・ モデリングデータから平面図や断面図といった各種図面が作成できるようになること
授業方法	この授業では実際にBIMソフトウェア（Autodesk Revit）を利用して、建物の内部、外部のモデリングをおこなうことにより実習を進める。建物をモデリングするに際して、各段階で使用するソフトウェアの機能について説明を行い、実際に建物全体の作業を行うことにより、必要なスキルをもれなくスムーズに獲得することができる。大別するとモデリング、プレゼンテーション、図面作成の3つのパートに分かれ、各段階の提出物によりスキルの確認を行いながら実習を進める。
成績評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ BIM概念理解は小テストで評価する ・ BIMソフトの基本操作習得状況を提出物で評価する
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・ BIMの基本技術取得は数回にわたって実施するため、欠席しないこと
教科書・教材	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし・各授業毎に参考Webサイトや資料を共有する

授業計画

第1回	BIMとは
第2回	モデリング
第3回	モデリング
第4回	モデリング
第5回	モデリング
第6回	モデリング
第7回	モデリング
第8回	プレゼンテーション
第9回	プレゼンテーション
第10回	プレゼンテーション
第11回	図面化
第12回	図面化
第13回	図面化
第14回	図面化
第15回	発表